

1 インジケーターを設定すると、左上に設定している数が表示されているので、そこをタップします。



2 インジケーターの名前が表示されるので、編集したいインジケーターをタップします。



3 メニューが表示されます。



4 ② をタップすると設定画面が表示されます。



5 設定画面が表示されました。

SMA	×
パラメーター スタイル	レ 可視性
期間	9
ソース	終値 ~
オフセット	0
平滑化	
メソッド	SMA ~
期間	5
CALCULATION	
時間足	チャート ~ ?
✔ 時間足の確定を待つ	
000	キャンセルOK

6 パラメーターでは期間等の設定、スタイルでは線のデザインやラベル表示等の設定、可視性では表示チャートの 選択ができます。

【パラメーター】	【スタイル】	【可視性】
SMA ×	SMA ×	バラメーター スタイル 可視性
パラメーター スタイル 可視性	パラメーター スタイル 可視性	✓ ティック
期間 9	SMA - ~	☑ 秒 1 59
ソース 終値 ~	□ 平滑化ライン       ~	✓ 分 1 59
オフセット 0	出力	♥時間 1 24
平滑化	精度 デフォ ~	<ul> <li>✓ 日 1 366</li> <li>✓ 通 1 52</li> </ul>
メソッド SMA ~	<ul> <li>✓ 価格スケールのラベル</li> <li>✓ ステータスラインの値</li> </ul>	☑月 1 12
期間 5		Ranges
CALCULATION	デフォ ~ キャンセル OK	「デフォ ~ キャンセル <b>ОК</b>
時間足 チャート 🗸 📀		
✓ 時間足の確定を待つ		
デフォ ~ キャンセル OK		

7 設定内容を入力したら、【OK】をタップします。 ※今回は線の色と太さを変更します。

SMA	×
パラメーター スタイル	レ 可視性 
SMA	
── 平滑化ライン	
出力	
精度	デフォル ~
<mark> </mark> 価格スケールのラベル	
✔ ステータスラインの値	
000	キャンセルOK

8 設定が反映されました。

